

件名	東関東自動車道 行方舗装工事		
番号	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	金抜設計書番号45～49 アスファルト混合物	金抜設計書番号47 アスファルトコンクリート中間層工(SMAⅡ型)以外はホットジョイントでの施工と考えて宜しいですか？ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	設計図面(4/6) 8/107頁	Dc ⁺ -M-BA(A)の材料表に縁石の記載があり単位がmとなっていますがB1は1.65本、B2は1本と解釈して宜しいですか？ご教示ください。	そのとおりお考えください。
3	設計図面(4/6) 8/107頁	Dc ⁺ -M-BA(A)のふた材料表に鉄筋の記載があり規格・寸法欄がD16×800となっていますが径、寸法ともに該当するとは考えられないため確認をお願いいたします。	Dc ⁺ -M-BA(A)ふたの旗上げに記載の通り、D10×240およびD10×840です。
4	金抜設計書番号51 改質アスファルトB	改質アスファルトBの設計数量が高弾性上層路盤用混合物の数量とAs量より算出した数量と合いません。ご確認をお願いいたします。	金抜設計書の数量を正としてお考えください。
5	金抜設計書番号124、125 アスファルト縁石	土木工事共通仕様書にアスファルト縁石の標準配合が規定されていますが、碎石(4～7号碎石)と砂(粗砂、細砂)の配合割合をご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
6	金抜設計書番号146 段差抑制工	段差抑制工で計上する「ジオテキスタイル」に準用する積算基準もしくは想定されている歩掛りをご教示ください。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上してください。